

むらたまち

議会だより

新春号



羽ばたけ未来に向かって

Vol. 138

2024.1.1.



年頭のあいさつ

村田町議会議長 遠藤

実

町民の皆さん、あけましておめでとうございます。

新年を迎え議会を代表して、謹んでご挨拶を申し上げます。日頃より、議会活動並びに町政運営に対し、格別のご指導、ご鞭撻を賜り心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類から5類になったことにより、様々な制限が緩和されたこともあり、コロナ禍前の日常に戻りつつあります。しかしながら、感染状況はいまだ高い水準であり、インフルエンザの流行も懸念され、予断を許さない状況が今なお続いております。しかしながら「アフターコロナ」時代において感染予防と経済、文化活動の両立を目指し社会も動きだしています。

本町では、令和2年2月14日に「村田町財政非常事態宣言」が発令されましたが、財政非常事態宣言の発令以降、令和2年11月20日に「村田町財政健全化計画」を策定し、財政健全化に向けた取り組みを徹底してきたことにより、

本町の財政状況は当面の危機的状況から脱することができたものと受けとめ、昨年6月30日をもって「財政非常事態宣言」を解除することができました。今後においても、「財政健全化計画」に基づき、健全な財政運営を行うことが必ずとなっております。

また、宮城県南初となる宮城オルレ「村田コース」が昨年11月11日にオープンし、国内外より900人以上の参加者が訪れるなど、今後村田町における交流人口の更なる増

加に期待するものであります。

一方海外では、ロシアのウクライナ侵攻の長期化、更にはイスラエル・パレスチナ情勢などにより、世界的な経済悪化を引き起こしており、国内においても相次ぐ原油価格・物価高騰などの問題が深刻化しており、日常生活を脅かす状況が続いています。

国政においては、昨年6月16日に「経営財政運営と改革の基本方針2023（骨太方針2023）」を閣議決定し、歳出構造を平時に戻していくとともに、緊急時の財政支出を必要以上に長期化・向上化させないよう、経済再生と財政健全化の両立を図りながら、財政健全化に向けて取り組んでいくこととしています。

本町におきましても、激動する社会情勢の中で少子化対策、子育て支援、医療福祉、ほ場整備、教育拡充等各分野における様々な課題が山積しております。

村田町議会といたしましては、課題を見据えて「町民の負託に応えるべく町民・行政・議会が連携し更なる町政発展と議会運営に傾注する所存です。

私は、活発な議論を通じて議会の一層の活性化に取り組み、議決機関としての責務を着実に果たしてまいります。

年頭にあたり、今年が無災害で希望の持てる年となりますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年のあいさつさせていただきます。

令和六年一月一日

新年を迎えるの抱負

(議席順)

加藤 喜太郎



今年も町民の皆さんと共に、町の発展の為に努力してまいります。

山家 寛二



活気ある町づくりを第二に皆様から気軽に声掛けしてもらえる議員を目指します。

大久保 廣信



活気あふれる村田実現の為、将来を見据えた町づくりを努めます。

山家 大



地域社会をより良くするため、政策づくりと行政監視に努めます。

鈴木 宏



老若男女が、安心して暮らせる町づくりの声を、町政に届けます。

鈴木 正信



ひとり一人の皆様が「幸せを実感」できるまちづくりに邁進します。

菊地 睦夫



町民の皆様のご幸福のために議員になりました本年も働きます。頑張ります。

大沼 吉隆



町民皆様の、多様な意見を代弁するのが仕事と肝に銘じ行動します。

高橋 勝



暮らしと地域が繁栄し町民が元気に生活できる環境をめざします。

村上 登



新しい歳がおだやかな希望の歳でありますよう心からお祈りいたします。

今年も住民の皆さまに
親しみのもてる
議会だよりの編集に努めます
議会広報編集特別委員会

公職選挙法により年賀状のあいさつは遠慮させていただきます

委員会の活動

総務常任委員会

〈所管事項〉

総務課、財政課、まちづくり振興課、税務課、会計課に関する事項及び他の委員会に属さない事項

委員長 村上 登
副委員長 菊地 睦夫
委員 山家 寛二 大久保廣信
山家 大 鈴木 正信
高橋 勝 太田 初美

産業建設常任委員会

〈所管事項〉

農林課、まちづくり振興課、建設水道課、農業委員会に関する事項

委員長 鈴木 宏
副委員長 大沼 吉隆
委員 加藤喜太郎 大久保廣信
鈴木 正信 菊地 睦夫
村上 登

教育民生常任委員会

〈所管事項〉

教育委員会、町民生活課、健康福祉課、子育て支援課に関する事項

委員長 山家 大
副委員長 加藤喜太郎
委員 山家 寛二 鈴木 宏
大沼 吉隆 高橋 勝
太田 初美

議会運営委員会

〈所管事項〉

議会の運営に関する事項・議会の会議規則、委員会の条例等に関する事項・議長の諮問に関する事項

委員長 大沼 吉隆
副委員長 菊地 睦夫
委員 加藤喜太郎 山家 大
鈴木 宏 村上 登

議会広報編集特別委員会

〈所管事項〉

議会だより発行に関する企画及び村田町議会公活式フェイスブック等を活用した情報発信に関する事項、町民の世論、意識の調査に関する事項

発行・編集責任者
議長 遠藤 実

委員長 高橋 勝
副委員長 山家 寛二
委員 加藤喜太郎 大久保廣信
大沼 吉隆 山家 大
鈴木 正信
高橋 勝 菊地 睦夫
村上 登



年頭のあいさつ

村田町議会副議長 太田 初美

明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃は、議会活動に対し格別のご指導ご理解を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行し、3年に渡って続いた多方面の制約が解除され社会は本格的な「アフターコロナ」を迎え、社会・経済活動が活発化しております。

一方、地方議員の「なり手不足」が深刻さを増す中、任期満了に伴

う村田町議選は無投票による負託という結果により、新たな議員構成で町民の信頼と負託に応えていかなければなりません。コロナ禍で議会活動が規制され、町民との距離を縮める取り組みが急がれています。

二元代表制の一翼の役割を担う議会の役割を踏まえ政策議論や情報発信力を高め、町政の発展と町民の福祉向上に努めていく決意を新たにしております。

今後とも、皆様方のご協力ご理解をお願い申し上げます。結びに、町民の皆様にとりましては、幸多い年となりますようご祈念申し上げます。